

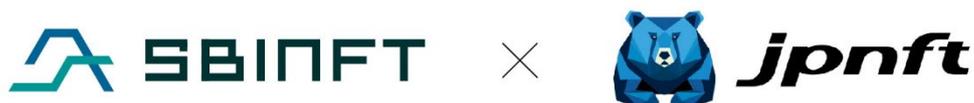
各 位

2023年6月12日
SBINFT株式会社
株式会社JPNFT

無許諾 NFT を完全排除へ。正規版 NFT の流通促進を目的に「jpnft」と連携した
NFT マーケットプレイス構築に向け、SBINFT と JPNFT が業務提携

～ NFT 発行における IP ライセンス情報を公示し、正規 IP 利用の促進を図る ～

NFT コンサルティング事業および NFT マーケットプレイスを運営する SBINFT 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：高長徳、以下「SBINFT」）と、無断発行された NFT を排除し、安心安全な NFT マーケットの構築を目指す株式会社 JPNFT（本社：東京都千代田区、代表取締役：分部悠介、以下「JPNFT」）は、このたび、正規版 NFT の流通促進を目的とし、利用者に安心安全な NFT を提供するマーケットプレイス構築に向けての業務提携に合意しましたのでお知らせいたします。



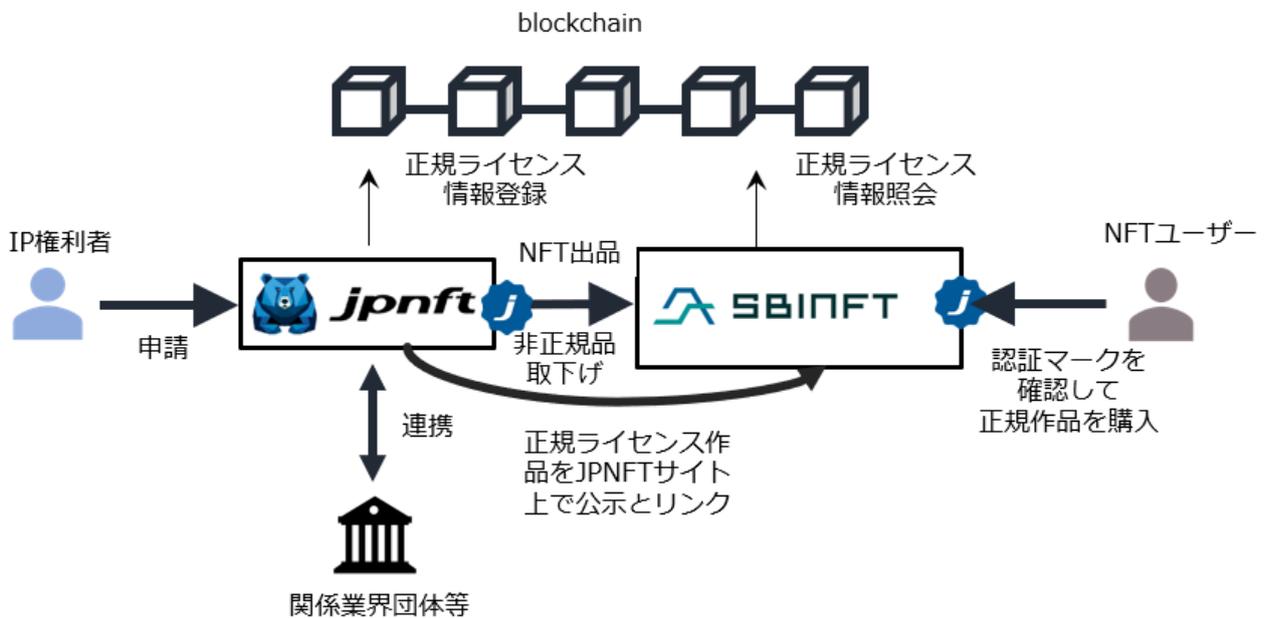
ブロックチェーン技術の出現により、デジタルなものにも価値を付与し、また所有者の明確化を実現することができるようになりました。それに伴い、デジタルなクリエイティヴは「NFT」としてマーケットプレイスなどで取引がされるようになり、2021年頃より世界中で様々なプレイヤーが出現しています。世界最大規模の NFT マーケットプレイスとされる「Opensea」の月間取引高は4.3億ドル（2023年3月時点）※1を記録し、今後はさらなる市場の発展が期待されていますが、一方で、元々デジタルデータ自体は簡単にコピーできることから、海賊版や無許可の NFT も多数出回るなど、業界は多くの課題を抱えていることも事実です。特に、我が国は国際的に人気となるアートやコンテンツ

の宝庫であり、これから大きな市場となることが見込まれる NFT 業界において、安全性や真贋の担保に関わる対策が急務であると考えられます。

この課題を解決すべく、SBINFT と JPNFT は、“安心安全な NFT マーケット”を構築し、利用者の皆様に正規の NFT を提供することを使命に、両社の強みをいかしてパートナーシップを結ぶことにいたしました。「jpnft」に採用されたコンテンツを SBINFT が運営する「SBINFT Market」にて掲載し、両社で販売促進等の活動をしていきます。

「SBINFT Market」における「jpnft」コンテンツの公開は、2023 年夏頃を予定しており、両社は NFT 業界の発展にセキュリティの観点からも貢献していきたいと考えています。

< 「jpnft」と連携した NFT マーケットプレイスの構築について >



※今後の業務展開状況によって、詳細仕様の一部が変更される可能性もございます。

JPNFT が運営する「jpnft」とは、日本のコンテンツ IP の NFT に関する公式の情報を公示することで、権利者により発行された、または、権利者の有効な許諾の下で発行された正規版 NFT と、近年広く流通している無断発行された著作権等を侵害する無許諾 NFT 等を区別し、安心安全な NFT マーケットの構築に資することを目的としたプラットフォームです。jpnft は、経済産業省・令和 3 年度補正予算「コンテンツ海外展開促進・基盤強化事業費補助金 (J-LOD)」支援対象事業として採択され、同支援の下で開発されました。

SBINFT が運営する「SBINFT Market」は、世界に開かれたマーケットプレイスを目指し、国内外で需要の高い二つのパブリックチェーン (Ethereum 及び、Polygon) を採用しています。特定の管理者が存在せず誰でも自由に参加できるパブリックチェーン上でも、詐欺やハッキングなどのリスクからユーザーの皆様を守り、健全な NFT 取引を楽しんでいただくために、前身である nanakusa から承

認制 NFT マーケットプレイスとして、厳正な審査を通過した事業者やアーティストによるクオリティの高い NFT を提供してきました。

このたび、NFT の安心安全と業界の正しい発展に取り組む両社の理念が合致し、「SBINFT Market」では、「jpnft」が公式の情報として掲載した NFT を取り扱う公認の NFT マーケットプレイスとして、コンテンツの充実および正規品流通の活性化に取り組んでまいります。

なお、本業務提携にあたり、両社の代表は以下の通りコメントしています。

■SBINFT 株式会社 代表取締役 高 長徳のコメント

「目覚ましい NFT 市場拡大の裏では、国内 IP を無許諾で利用した海賊版 NFT が横行し、IP ホルダーに適正な利益が還元されないという問題が発生しています。また、購入者にとっても偽物を購入してしまうリスクが少なくありません。それらを解決する健全なプラットフォーム構築を試みる JPNFT 様と、安全性と発展性の両方を重視してきた SBINFT の理念は合致します。JPNFT 様と連携し、正規品 NFT の流通を促進することで、業界全体の発展に寄与していきたいと考えています」

■株式会社 JPNFT 代表取締役 分部 悠介のコメント

「近年、海外における、日本の漫画、アニメ等 IP の人気が高まっていく中、NFT 市場の黎明期より、日本 IP 権利者の許諾なく活用した海賊版 NFT も氾濫しており、正規 IP を活用した NFT の展開の妨げの一因となっています。

我々は、長年にわたり、日本 IP の海賊版対策業務に従事し、自前の専用ソフトウェアを開発して保護サービスを提供させていただいている中、この度、NFT 業界における IP 保護の仕組みを開発、提供を開始致しました。

特に、海外など、必ずしも、IP 保護に意識が高いとはいえぬ NFT マーケットプレイスが少なくない中、SBINFT 様は、創設当初より、この保護に注力されていらっしゃる中、両者の強みを活かして、IP を効果的に保護しながら、着実に展開、収益化していきける環境整備を強化することで合意、今次の業務提携に至ることとなりました。

今後、両社にて、システム連携等を加速させ、一日でも早く、日本 IP を活用した NFT を、安心、安全かつ、効果的に展開できる環境を整備できればと考えております」

※1DappRader 調べ

【SBINFT 株式会社 について】

会社名：株式会社 SBINFT

所在地：東京都港区六本木一丁目 6 番 1 号 泉ガーデンタワー

代表者：高 長徳（こう ちゃんど）

設立：2015 年 5 月

URL：<https://sbinft.co.jp/>

事業内容：

承認制による安心安全なコンテンツのみ流通することを目的としたパブリックチェーンによる NFT マーケットプレイス事業「SBINFT Market」の提供

企業や団体などが、NFT を活用した新たなビジネスモデルの構築を実現するための NFT コンサルティング事業「NFT Consulting」の提供

自社ドメイン上で様々な NFT コンテンツのマーケットプレイス構築を実現する WebAPI によるマケプレ構築支援事業「Token Connect」の提供

【株式会社 JPNFT について】

会社名：株式会社 JPNFT

本社所在地：東京都千代田区大手町 1 - 6 - 1 大手町ビル 6 階

代表者：分部 悠介（わけべ ゆうすけ）

設立：2022 年 7 月 1 日

URL：<https://jpnft.io/>

事業内容：

日本のコンテンツの NFT に関する公式情報を公示し、安心安全な NFT マーケットの構築に資することを目的としたプラットフォーム「jpnft」の運営

正規 IP の認証・登録サービスの提供

NFT 海賊版の探索・削除サービスの提供

IP ライセンスマッチングサービスの提供

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

SBINFT 株式会社 広報担当 Email：info@sbinft.co.jp

株式会社 JPNFT 広報担当 Email：info@jpnft.io